

大分県産品のブランド力強化及び国内・海外市場への販路深化事業

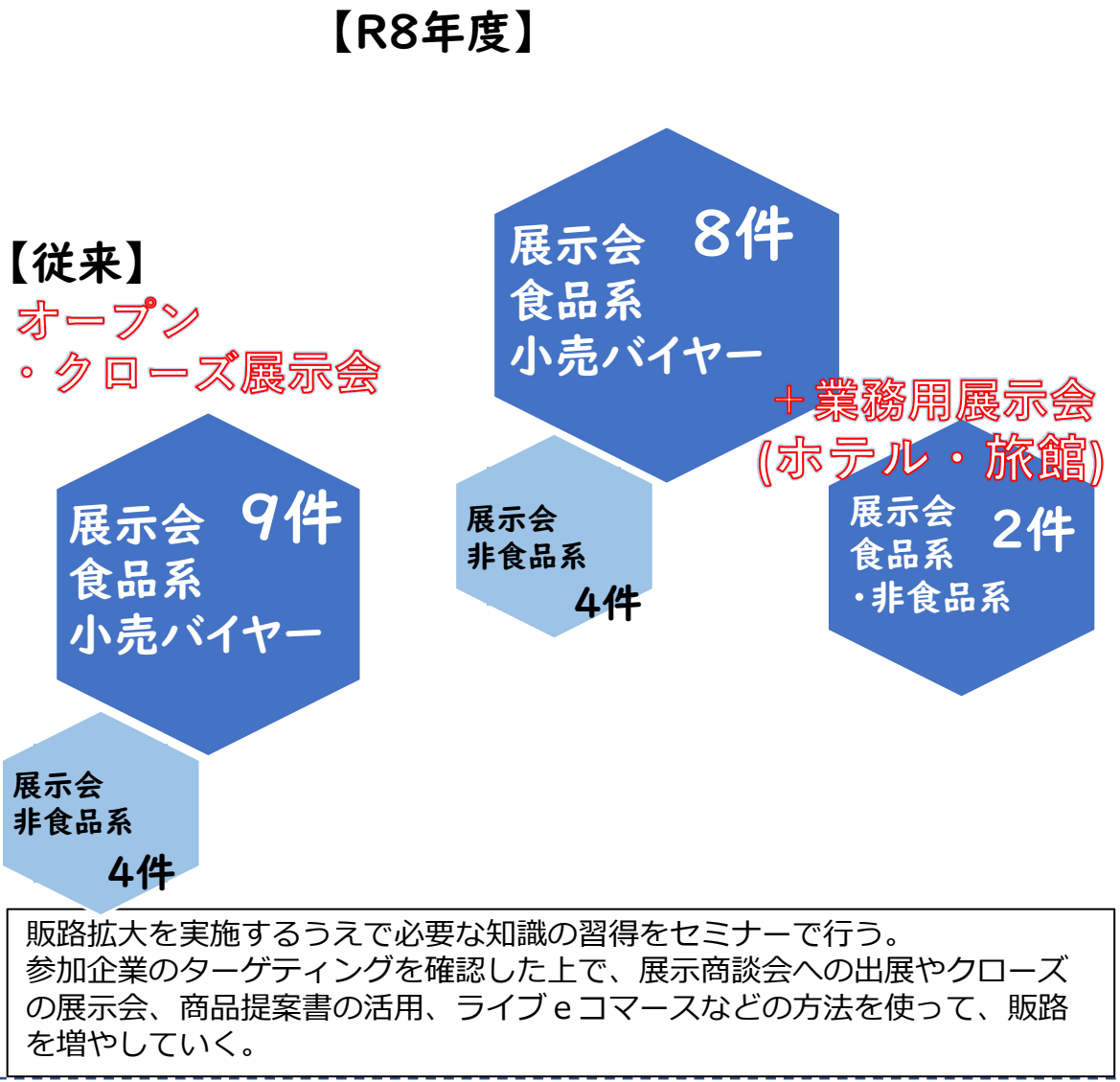
2026年4月~2027年3月実施予定 ((公財) 大分県産業創造機構)

【課題】
 食品関連産業の販路拡大のため、展示商談会へ出展をしているが、クローズの展示会に出展する際、PB・留め型商品など具体的に対応する必要が出てきた。さらに深掘りするために当該展示会への出展するなどして情報収集し、自社製品のさらなるブラッシュアップが必要となった。

【目的】
 上記課題への対応として、従来の展示商談会出展の他に、以下の項目を実施する。
 ・特定のバイヤーに対する展示会等への出展。
 ・セミナー

【都道府県の施策との連携・親和性】
 県産品のブランド化と販路開拓・拡大への取り組みとして、海外や大都市圏への販路開拓・拡大、定着を目標にしている。

【本事業の内容】
 県内企業が、海外・県内外の新市場獲得や販路拡大に取り組むにあたり、事業展開に必要な知識・人的ネットワーク・機会創出など、個社の状況に応じた支援メニューの提供ができるよう、伴走型できめ細やかな事業を実施する



【成果目標】
 ①展示商談会出展：商談件数
 展示商談会当たり5件/社
 ×144社（累積出展社数） =
 720社/年
 ②セミナー：参加企業数30
 社/年
 ③成約件数または成約金額：
 200件または40,000千円
 （全事業合計）
 会期終了から6か月後の調査
 結果で判断する。

【波及効果】
 オープンの商談会に加え、業務用商材でのバイヤーへの売込みを行うことで、通常品以外での売上アップにつなげる。クローズの商談会では具体的なバイヤーとの営業を図ることで、地域産品の消費拡大、地域産業の発展・雇用拡大につながる。

【将来の支援目標】
 海外・県内外の販路拡大を目指す企業のエントリー数の増加。円安状況下での輸出を視野に入れた、海外向けの展示会への出展で、売り上げ増につながる支援を継続する。